

東北農業経済学会 Newsletter ◆ 2013 春号

福島大会のお知らせ

今年度の研究大会は8月23日(金)～24日(土)、福島県福島市で行われます(別紙大会案内をご覧ください)。多数のご参加をお待ち申し上げます。また、個別報告にもふるってエントリー下さい。

2012/13 年度学会賞候補者の 推薦について

本学会では、東北農業の発展と農業経済学の発展を期することを目的に、東北農業並びに農業経済学に関する顕著な業績に対し、東北農業経済学会賞を授与しています。2012/13年度の学会賞候補者の推薦を下記により受け付けます。一般会員からの推薦も受け付けることになっていますので、積極的に推薦して下さるようお願いいたします。

1. 学会賞の種類：学術賞、奨励賞、実践賞
2. 候補者の要件：学会賞受賞者の資格は原則として東北農業経済学会の会員とする。また、実践賞の受賞者は普及指導員、営農指導員、農業者(農業法人を含む)、関連機関職員等東北農業の発展の貢献し得るすぐれた実践を行った者及びそれを記録した者とする。但し、奨励賞の受賞者は原則として40歳以下の会員とする。
3. 学術賞、奨励賞の対象とする研究業績は2010年4月～2013年3月末日までに刊行されたものとします
4. 提出書類：
①推薦書(1部)：学会賞事務局にご連絡いただければ、用紙等をお送りいたします。また、学会ホームページからも入手できます。
②関係資料(9部、コピー可)：推薦書で参照される著書や論文等の主要な業績

5. 提出先：

学会賞選考委員会事務局(〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター

生産基盤研究領域 高橋 太一、TEL019-643-3492、E-mail:taichi@affrc.go.jp)

6. 提出期限：2013年6月21日(金)

2013/14 年度研究助成の募集

当学会では、若手研究者の育成を目的として研究助成事業を行っています。この度、2013/14年度の研究助成を募集します。応募要領は以下のとおりです。

1. 応募資格：2013年4月1日時点で本学会会員である大学院生(オーバードクターを含む)ならびに農業改良普及指導員等
2. 助成額：1件当たり10万円程度、総額20万円以内で毎年2件程度
3. 応募方法：所定の申請書(学会賞事務局にご連絡いただくか、学会ホームページ <http://aestohoku.jimdo.com/> からダウンロードして下さい)にご記入の上、下記学会事務局に提出して下さい。
4. 提出先：
〒981-8555 仙台市青葉区堤通雨宮町1-1
東北大学大学院農学研究科資源環境経済学講座気付
東北農業経済学会事務局 あて
TEL・FAX：022-717-8910
Email：tohoku-agriecon@bios.tohoku.ac.jp
5. 提出期限：2013年7月31日(水)

常務理事会報告

2012/13年度第1回常務理事会が開催されました。その要旨を以下に記載します。

日時：2013年3月16日(土) 13:30～17:00

場所：東北大学農学部

出席者：伊藤房雄、小沢互、川島滋和、紺屋直樹、渋谷長生、中村勝則、横山英信（敬称略、50音順）

論文投稿の募集

編集委員会では、多くの会員の皆さんからの論文投稿をお待ちしています。原稿は和文・英文どちらでも結構です。詳細については学会新ホームページの「論文投稿関係」の『農村経済研究』投稿規程をご覧ください。投稿先、問い合わせ先は以下の通りです。

東北農業経済学会『農村経済研究』
編集担当常務理事 横山英信
〒020-8550 岩手県盛岡市上田3丁目18-34
岩手大学人文社会科学部
Tel/Fax : 019-621-6777
E-mail : yokoyama@iwate-u.ac.jp

1. 学会誌担当・編集委員会関係

(1) 会誌発行状況

- ・ 第31巻第1号、2号の発行時期の見通しについて報告があった。

(2) 査読について

- ・ 査読に関して、審査の円滑化方策、外国を対象とした論文の査読のあり方、査読者の評価基準等に関して議論した。今後も継続協議することとした。

(3) 掲載論文の他誌への掲載について

- ・ 会員が個人の責任において会誌に投稿した論文等を個人のHPやリポジトリへ掲載することは特に問題ないことを確認した。

(4) J-STAGE 運用について

- ・ ウェブジャーナルの運用が開始された。それに伴う事務的な問題について検討した。編集委員会、担当理事で整理し、対応を協議することとした。

2. 50周年記念事業について

- ・ 記念事業を実施することが確認された。福島大会の総会で提案できるよう、5月11日（土）に常務理事で改めて協議することとした。

3. 事務担当関係

- ・ 入会申込書様式の改訂、入退会に関する業務フロー、会費滞納者の退会規程について検討した。
- ・ 滞納者の取り扱いと対策について検討した。
- ・ 滞納者が出ないような制度について協議した。

4. その他

(1) 協同組合学会からの共催依頼について

- ・ メール協議にて了承済み。大会案内を本学会HPに掲載、MLで周知することとした。

(2) 福島大会の準備状況について

- ・ で確定（※別紙大会案内を御覧ください）。

(3) 会員拡大対策について

- ・ 改良普及員の会員拡大が必要。彼らが求めるようなサービスの提供が必要との意見が出された。農業普及学会の情報を収集して連携の可能性を探ることとした。

会費納入・異動届けのお願い

会費を滞納していませんか？随時受け付けておりますので、未納されている方はお支払い願います。振込金額等のお問合せは学会事務局までお願いします。

また、異動や転居により、住所等に変更がありましたら、事務局にお知らせ下さい。ホームページ上でも受け付けております。

東北農業経済学会事務局

TEL・FAX : 022-717-8910

Email : tohoku-agriecon@bios.tohoku.ac.jp

なお、2013/14年度（2013年9月～14年8月）の会費の振込用紙は11月頃にお届けする予定です。



編集後記

◆来年は本学会設立50周年にあたります。先日の常務理事会で記念行事の素案を検討しましたが、改めて設立に関わった方々の思いを振り返り、学会の今後を考えていく必要があると思いました。◆研究者だけでなく現場に近い方々も参加いただいているのが本学会の特徴であったかと思えます。本学会の独自性を維持するための会員サービスを提案していく必要があると感じております。（N）

[次号2013年秋号は11月頃発行予定です]